



平成17年8月2日

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社 紀陽銀行

（コード番号：8370 東証・大証第1部）

（URL <http://www.kiyobank.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役頭取 片山 博臣

責任者役職・氏名 取締役経営企画本部長 米坂 享

TEL(073)426-7133

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

内容は、「四半期財務情報作成のための基本となる事項」（資料5頁）に記載しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有

内容は、「四半期財務情報作成のための基本となる事項」（資料5頁）に記載しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	16,168	(2.9)	3,154	(88.1)	2,341	(32.1)
17年3月期第1四半期	16,659	(-)	1,676	(-)	1,771	(-)
（参考）17年3月期	70,970	(4.3)	6,981	(30.0)	5,747	(42.0)

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	5	42	4	10
17年3月期第1四半期	4	38	3	12
（参考）17年3月期	12	53	10	12

（注）経常収益、経常利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期（前期）増減率を示しております。

なお、当行は平成17年3月期第1四半期より四半期財務・業績の開示を行っているため、平成17年3月期第1四半期の増減率については記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）の経営成績（連結）は、投資信託等の販売が依然順調であったことなどにより役務取引等収益が堅調に推移し、また与信関連費用が大幅に減少しましたことなどから、経常収益は161億円、経常利益は31億円、四半期純利益は23億円となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	2,869,647	87,644	3.1	136 60
17年3月期第1四半期	2,891,230	78,210	2.7	108 33
（参考）17年3月期	2,797,496	84,529	3.0	128 71

[財政状態（連結）の変動に関する定性情報等]

当四半期末の総資産（連結）は前連結会計年度末比721億円増加し、2兆8,696億円となりました。貸出金は、前連結会計年度末比392億円減少し、1兆7,173億円となりました。また、預金は前連結会計年度末比451億円増加し、2兆6,242億円となりました。なお預金のうち個人預金は前連結会計年度末比350億円増加し、1兆9,388億円となり、また投資信託の預かり残高は前連結会計年度末比70億円増加し995億円となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

平成18年3月期の連結業績予想につきましては、中間期・通期ともに変更ございません。

比較四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期末 (C)	比較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	59,165	54,387	4,778	51,536	7,629
コールローン及び買入手形	70,513	20,092	50,421	20,354	50,159
買現先勘定	109,999	71,993	38,006	9,999	100,000
債券貸借取引支払保証金	22,510	10,416	12,094	96,495	73,985
買入金銭債権	8,757	1,756	7,001	9,030	273
商品有価証券	2,992	4,157	1,165	3,631	639
有価証券	762,963	847,758	84,795	725,084	37,879
貸出金	1,717,367	1,754,256	36,889	1,756,634	39,267
外国為替	1,502	1,569	67	1,653	151
その他資産	27,261	25,551	1,710	32,763	5,502
動産不動産	38,571	40,977	2,406	39,437	866
繰延税金資産	32,337	37,097	4,760	34,627	2,290
支払承諾見返	45,699	50,067	4,368	46,488	789
貸倒引当金	29,994	28,851	1,143	30,243	249
資産の部合計	2,869,647	2,891,230	21,583	2,797,496	72,151
(負債の部)					
預金	2,624,292	2,667,821	43,529	2,579,126	45,166
譲渡性預金	12,798	500	12,298	2,950	9,848
コールマネー及び売渡手形	-	4,020	4,020	-	-
債券貸借取引受入担保金	43,694	41,801	1,893	30,838	12,856
借入金	21,977	29,849	7,872	22,062	85
外国為替	134	55	79	16	118
社債	13,000	3,000	10,000	13,000	-
その他負債	17,970	12,088	5,882	16,032	1,938
退職給付引当金	1,281	2,819	1,538	1,318	37
繰延税金負債	79	3	76	86	7
支払承諾	45,699	50,067	4,368	46,488	789
負債の部合計	2,780,928	2,812,027	31,099	2,711,918	69,010
(少数株主持分)					
少数株主持分	1,074	992	82	1,048	26
(資本の部)					
資本金	60,346	60,346	-	60,346	-
資本剰余金	2,509	2,509	-	2,509	-
利益剰余金	15,263	10,546	4,717	13,856	1,407
その他有価証券評価差額金	9,653	4,873	4,780	7,935	1,718
自己株式	127	65	62	118	9
資本の部合計	87,644	78,210	9,434	84,529	3,115
負債、少数株主持分 及び資本の部合計	2,869,647	2,891,230	21,583	2,797,496	72,151

比較四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期 (C)
経常収益	16,168	16,659	491	70,970
資金運用収益	11,744	12,206	462	48,492
（うち貸出金利息）	9,383	9,815	432	39,087
（うち有価証券利息配当金）	2,297	2,360	63	9,003
役務取引等収益	2,648	2,324	324	9,689
その他業務収益	1,433	1,443	10	6,134
その他経常収益	341	684	343	6,654
経常費用	13,014	14,983	1,969	63,989
資金調達費用	942	985	43	4,058
（うち預金利息）	272	331	59	1,206
役務取引等費用	773	679	94	2,937
その他業務費用	1,220	785	435	4,101
営業経費	9,416	9,232	184	32,494
その他経常費用	661	3,300	2,639	20,397
経常利益	3,154	1,676	1,478	6,981
特別利益	346	250	96	1,870
特別損失	328	28	300	256
税金等調整前四半期（当期）純利益	3,171	1,898	1,273	8,595
法人税、住民税及び事業税	81	88	7	256
法人税等調整額	701	-	701	2,608
少数株主利益 （は少数株主損失）	46	38	8	17
四半期（当期）純利益	2,341	1,771	570	5,747

比較四半期 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	2,509	2,509	-	2,509
資本剰余金四半期末(期末)残高	2,509	2,509	-	2,509
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	13,856	10,473	3,383	10,473
利益剰余金増加高	2,341	1,771	570	5,829
四半期(当期)純利益	2,341	1,771	570	5,747
持分法適用会社の合併に伴う増加高	-	-	-	82
利益剰余金減少高	934	1,699	765	2,447
配当金	934	1,699	765	2,447
利益剰余金四半期末(期末)残高	15,263	10,546	4,717	13,856

【四半期財務情報作成のための基本となる事項】

当行は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期財務・業績の概況に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

[簡便な手続きの内容]

貸倒引当金の計上基準

貸倒引当金については、平成17年3月期に適用した貸倒実績率等に基づき計上しております。

[最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更]

固定資産の減損に係る会計基準

当第1四半期から、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前四半期純利益は277百万円減少しております。

【セグメント情報】

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期

	銀行業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益					
(1)外部顧客に対する 経常収益	14,902	1,266	16,168	-	16,168
(2)セグメント間の 内部経常収益	91	744	835	(835)	-
計	14,994	2,010	17,004	(835)	16,168
経常費用	12,049	1,798	13,848	(833)	13,014
経常利益	2,945	211	3,156	(1)	3,154

(注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 各事業の主な内容は次のとおりであります。

(1) 銀行業・・・銀行業務

(2) その他の事業・・・事務代行業務、リース業務、ベンチャーキャピタル業務、クレジットカード業務等

前年同四半期

連結会社は銀行業務を中心に、事務代行業務などの金融サービスに係る事業を行っておりますが、これらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

2. 所在地別セグメント情報

当四半期及び前年同四半期

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び海外支店が存在しないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

3. 国際業務経常収益

当四半期及び前年同四半期

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

< ご参考資料 >

株式会社 紀陽銀行

平成18年3月期第1四半期の財務・業績について

1. 平成18年3月期第1四半期の業績概要

【単体】

(単位：百万円)

	平成18年3月期 第1四半期 (A)	平成17年3月期 第1四半期 (B)	比較 (A) - (B)	平成18年3月期 中間期予想値
業 務 粗 利 益	12,209	13,220	1,011	
資 金 利 益	10,722	11,244	522	
役 務 取 引 等 利 益	1,392	1,438	46	
そ の 他 業 務 利 益 (うち債券関係損益)	94 116	538 503	444 387	
経費(除く臨時処理分)()	8,997	8,504	493	
一般貸倒引当金繰入額()	77	893	970	
業 務 純 益	3,290	3,823	533	8,000
うちコア業務純益	3,096	4,212	1,116	8,300
臨 時 損 益	301	2,444	2,143	
不良債権処理額()	462	2,199	1,737	
株 式 関 係 損 益	40	44	84	
そ の 他 臨 時 損 益	121	200	321	
経 常 利 益	2,989	1,379	1,610	5,000
特 別 損 益	20	175	195	
税引前四半期純利益	2,969	1,554	1,415	
法人税、住民税及び事業税()	67	6	61	
法人税等調整額()	773	-	773	
四 半 期 純 利 益	2,263	1,560	703	2,200

【連結】

	平成18年3月期 第1四半期 (A)	平成17年3月期 第1四半期 (B)	比較 (A) - (B)	平成18年3月期 中間期予想値
経 常 収 益	16,168	16,659	491	32,000
経 常 利 益	3,154	1,676	1,478	5,200
四 半 期 純 利 益	2,341	1,771	570	2,300

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益控除後の業務純益です。

2. () は損失項目です。

3. 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

平成18年3月期第1四半期までの業績は概ね計画どおり推移しており、5月20日に公表した平成18年3月期中間期及び平成18年3月期通期の見通しに変更はございません。

< ご参考資料 >

株式会社 紀陽銀行

2. 比較四半期 個別貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期末 (C)	比較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	59,147	54,386	4,761	51,502	7,645
コールローン	70,513	20,092	50,421	20,354	50,159
買現先勘定	109,999	71,993	38,006	9,999	100,000
債券貸借取引支払保証金	22,510	10,416	12,094	96,495	73,985
買入金銭債権	8,757	1,756	7,001	9,030	273
商品有価証券	2,992	4,157	1,165	3,631	639
有価証券	762,149	846,367	84,218	724,230	37,919
貸出金	1,730,784	1,763,971	33,187	1,769,657	38,873
外国為替	1,502	1,569	67	1,653	151
その他資産	15,152	18,185	3,033	20,797	5,645
動産不動産	37,799	39,788	1,989	38,591	792
繰延税金資産	31,316	36,656	5,340	33,692	2,376
支払承諾見返	45,641	50,002	4,361	46,429	788
貸倒引当金	32,673	29,616	3,057	32,551	122
資産の部合計	2,865,594	2,889,728	24,134	2,793,516	72,078
(負債の部)					
預金	2,627,113	2,670,101	42,988	2,581,788	45,325
譲渡性預金	12,798	500	12,298	2,950	9,848
コールマネー	-	4,020	4,020	-	-
債券貸借取引受入担保金	43,694	41,801	1,893	30,838	12,856
借入金	21,977	29,849	7,872	22,062	85
外国為替	134	55	79	16	118
社債	13,000	3,000	10,000	13,000	-
その他負債	13,437	10,177	3,260	11,654	1,783
退職給付引当金	1,265	2,809	1,544	1,302	37
支払承諾	45,641	50,002	4,361	46,429	788
負債の部合計	2,779,062	2,812,317	33,255	2,710,040	69,022
(資本の部)					
資本金	60,346	60,346	-	60,346	-
資本剰余金	2,509	2,509	-	2,509	-
利益剰余金	14,237	9,751	4,486	12,907	1,330
その他有価証券評価差額金	9,553	4,868	4,685	7,820	1,733
自己株式	114	65	49	109	5
資本の部合計	86,532	77,410	9,122	83,475	3,057
負債及び資本の部合計	2,865,594	2,889,728	24,134	2,793,516	72,078

< ご参考資料 >

株式会社 紀陽銀行

3. 比較四半期 個別損益計算書

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期 (C)
経常収益	14,876	15,637	761	66,361
資金運用収益	11,664	12,229	565	48,375
(うち貸出金利息)	9,303	9,838	535	38,979
(うち有価証券利息配当金)	2,298	2,359	61	8,994
役務取引等収益	2,248	2,209	39	8,698
その他業務収益	641	604	37	2,851
その他経常収益	321	593	272	6,436
経常費用	11,887	14,258	2,371	59,349
資金調達費用	941	985	44	4,057
(うち預金利息)	272	331	59	1,206
役務取引等費用	856	770	86	3,259
その他業務費用	546	66	480	1,282
営業経費	9,139	9,224	85	31,614
その他経常費用	402	3,211	2,809	19,134
経常利益	2,989	1,379	1,610	7,012
特別利益	308	203	105	1,638
特別損失	328	28	300	256
税引前四半期(当期)純利益	2,969	1,554	1,415	8,395
法人税、住民税及び事業税	67	6	61	13
法人税等調整額	773	-	773	2,943
四半期(当期)純利益	2,263	1,560	703	5,465
前期繰越利益	11,293	7,847	3,446	7,847
中間配当額	-	-	-	748
中間配当に伴う利益準備金積立額	-	-	-	149
四半期(当期)未処分利益	13,557	9,408	4,149	12,415

< ご参考資料 >

株式会社 紀陽銀行

4. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

(単位: 億円)

	平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	193	214	304
危険債権	512	512	477
要管理債権	512	513	605
合計	1,218	1,241	1,387

(注) 前年同四半期末におけるそれぞれの開示区分の金額は、四半期中の回収額等を加減した四半期末時点における金額をベースとし、四半期中に倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに行内格付の変更等があった債務者について、当行の定める格付・自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い集計しております。

5. 自己資本比率(国内基準)

	平成17年9月末(予想値)	平成17年3月末(実績)
(単体ベース)自己資本比率	9.2 %程度	9.01 %
Tier 1比率	6.1 %程度	5.86 %
(連結ベース)自己資本比率	9.3 %程度	9.11 %
Tier 1比率	6.2 %程度	5.99 %

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

6. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

その他有価証券の評価差額

(単位: 億円)

	平成17年6月末				平成17年3月末				平成16年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	7,114	144	161	16	6,726	111	134	23	7,965	81	146	64
株式	357	63	69	6	362	74	77	2	454	126	127	1
債券	5,323	63	65	1	4,963	37	42	5	5,983	33	10	43
その他	1,432	18	26	8	1,400	0	14	14	1,526	11	7	19

(注) 有価証券のほか、買入金銭債権中の信託受益権も含めております。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位: 億円)

帳簿 価額	平成17年6月末			帳簿 価額	平成17年3月末			帳簿 価額	平成16年6月末		
	含み損益				含み損益				含み損益		
	うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
348	0	3	2	365	2	3	5	487	3	1	5

子会社・関連会社株式で時価のあるもの

該当ありません。

< ご参考資料 >

株式会社 紀陽銀行

7. デリバティブ取引（単体）

（1）金利関連取引 該当ありません。

（2）通貨関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成17年6月末			平成17年3月末			平成16年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	431	0	0	425	0	0	36	0	0
	為替予約	316	5	5	187	0	0	201	4	4
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	13	0	0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（3）株式関連取引 該当ありません。

（4）債券関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成17年6月末			平成17年3月末			平成16年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	120	0	0	-	-	-	294	3	3

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（5）商品関連取引 該当ありません。

（6）クレジットデリバティブ取引

（単位：億円）

区分	種類	平成17年6月末			平成17年3月末			平成16年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	20	0	0	20	0	0	34	0	0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

8. 預金、貸出金の残高（単体）

（単位：億円）

	平成17年6月末	平成17年3月末	平成16年6月末
預金（未残）	26,271	25,817	26,701
うち個人預金	19,388	19,038	19,499
貸出金（未残）	17,307	17,696	17,639
うち消費者ローン	5,745	5,703	5,528

以上